

# 文化財レスキュー＋新収蔵資料展



↑修復後の芳賀俣（はがたかし）作「ランプ」

↓被災直後の「ランプ」

文化財レスキューとは、被災した美術作品など文化財を被災館から救出し、専門機関で洗浄や修復を施し、安定的に保管や展示ができる状態にして、所蔵館等に返還する活動です。芳賀俣作「ランプ」も文化財レスキューを経て、石巻に戻ってきた美術作品の一つです。

## 会期

2024年3月9日（土）  
～5月6日（月・祝）

## 会場

石巻市博物館 企画展示室

（石巻市開成1-8 マルホンまきあーとテラス内）

開館時間 9時～17時（最終入館は16時30分）  
月曜日休館（月曜日が祝日の場合は翌日が休館日）

※3月28日（木）展示替えのため

企画展示室を閉室します。



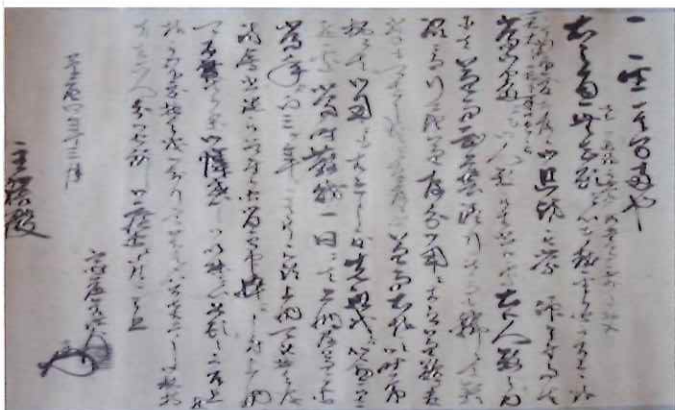
## 入場無料

2023年6月6日、  
東日本大震災で被災し、  
文化財レスキューの対象となっていた  
最後の美術作品が石巻に戻ってきました。  
これにより東日本大震災の時に  
石巻文化センターで被災したすべての  
美術作品・歴史・考古・民俗資料が  
石巻市博物館に収蔵されました。



高橋英吉 作「少女と牛」

2021年11月3日の開館以降、  
石巻市博物館は地域の歴史や文化を  
伝える歴史・考古・民俗資料の  
収集に取り組んでいます。  
本展示では文化財レスキューの完了を  
作品の展示を通じて伝えるとともに、  
新収蔵資料を紹介することで、  
博物館の活動と成果を報告します。



斎藤善次右衛門差出 瀬上主膳宛 書簡  
慶応4年(1868年)3月付け

## 交通案内

### ●公共交通をご利用の場合

タクシー：石巻駅より約10分

路線バス：石巻駅前1番乗り場より

石巻専修大学線に乗車13分

総合運動公園(石巻)下車 徒歩2分

### ●お車でお越しの場合

三陸自動車道 石巻女川ICより約5分

駐車場無料(347台)

## 問い合わせ先

石巻市博物館

〒986-0032

宮城県石巻市開成1-8

マルホンまきあーとテラス内

TEL: 0225-98-4831

H P: <https://makiart.jp/museum/>



ホームページ  
はこちらから



洋酒

喫茶

広告とデザイン

毛利コレクション特集展

マッチラベル

コレクション

2024

3. 16

～

7. 7



会場  
時間  
料金

石巻市博物館常設展示室 毛利コレクション展示室

9:00～17:00 最終入館 16:30 月曜日休館 (祝日の場合は翌日休館)

一般300円/高校生200円/小中学生100円

※20名以上の団体は2割引



ISHINOMAKI  
CITY  
MUSEUM

石巻市博物館

〒986-0032 宮城県石巻市開成1-8  
(マルホンまきあーとテラス内)  
問合せ: 石巻市博物館 学芸係 電話0225-98-4831

## マッチラベルコレクション～広告とデザイン～

毛利総七郎が収集した10万点を超えるといわれる毛利コレクション。そのうち82,000点以上がマッチラベルです。今回の特集展では、毛利コレクション全体のおよそ8割を占めるマッチラベルを取り上げます。総七郎は、古いものが好きで12、3歳のころから集め始めたという記録が残っており、コレクション形成のきっかけのひとつともいわれています。

日本のマッチ産業は、明治時代後期から大正期にわたって隆盛を極めました。それに伴い、マッチ箱に貼られたマッチラベルの収集が大流行します。初めはマッチ会社が販売用として製造したマッチの本票が収集の対象となりますが、宣伝用の広告マッチが作られるようになり、次第に広告マッチのラベルも対象になっていきます。その結果マッチラベルの収集はますます人気を博していきます。

本特集展では、毛利コレクションのマッチラベルコレクションからマッチ産業の歴史、印刷技術の発展に伴うデザインの多様化や海外への輸出向けの製造から国内販売への変化などについてみていきたいと思います。総七郎が収集したマッチラベルの数々とともに楽しみてください。



東京オリンピック記念マッチ  
(東京マッチ販売株式会社)



マッチラベル図案集



収集スクラップブック

### ◆交通のご案内◆

#### 【公共交通をご利用の場合】

タクシー 石巻駅より約10分  
路線バス 石巻駅前1番乗り場より  
石巻専修大学線「総合運動公園」

#### 【お車でお越しの場合】

三陸自動車道 石巻女川ICより約5分



石巻市博物館

〒986-0032  
宮城県石巻市開成1-8  
(マルホンまきあーとテラス内)



浅井元義スケッチ展 第4期

# 街角あの日 石巻

1960年代



久円寺蔵

変わる街並み

消えゆく建物

石巻の記憶を、浅井元義さんのスケッチでたどる

1980年代



2000年代



久円寺蔵

そして現在へ...



作品は田道町一丁目にかつてあった三角茶屋 (現在の風景写真は一部を加工しています)

2024.

4/3 (水)

5

6/10 (月)

入場 無料

会場 旧観慶丸商店 2階展示室 (石巻市中央三丁目6-9)

午前9時～午後5時 (火曜日休館)

※旧観慶丸商店に駐車場はございません。

かわまち立体駐車場など周辺の駐車場をご利用ください。



石巻市博物館  
石巻市開成1-8  
(マルホンまきあーとテラス内)  
TEL 0225-98-4831



旧観慶丸商店  
石巻市中央三丁目6-9  
TEL 0225-94-0191

ホーム  
ページは  
こちら→

